

# 筑豊小児科医会会報

Vol.230 2026.3



## Contents

- ◇ トピックス
- ◇ 筑豊小児科医会入会のご挨拶
- ◇ 研修医のご紹介
- ◇ 小児科関連勉強会のご案内
- ◇ 飯塚病院 月間診療のまとめ《2025年12月》
- ◇ AI-CAP 通信
- ◇ Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)
- ◇ 外来診療担当表

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）  
（代表）TEL：0948-22-3800

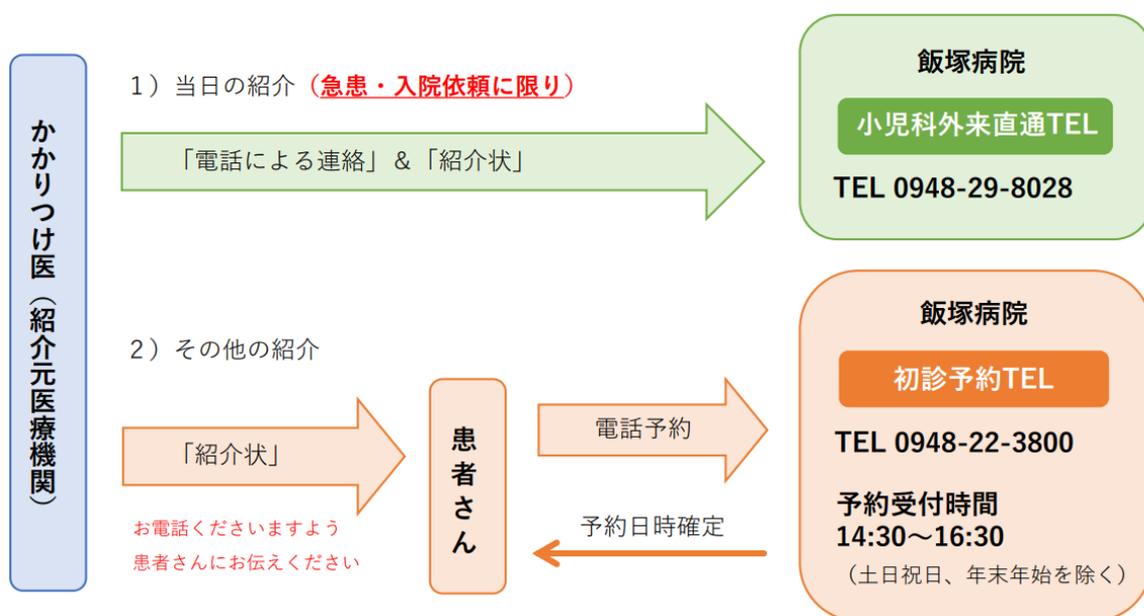
# トピックス

## 一般外来への紹介フローについて 小児科 部長 おかまつ ゆき 岡松 由記

2021年度より、初診患者における外来待機時間の短縮を目的として、一般外来に予約制を導入いたしました（図参照）。入院適応など緊急性が高く当日受診が求められる症例については、小児センターへ事前にご連絡いただく運用となっております。

一方、緊急性を認めない患者さんに関しては、保護者から小児センターへご連絡いただき、外来クラークが予約手続きを行います。主訴としては、食物アレルギー、体重増加不良、低身長、慢性腹痛、不登校等が多くみられます。受診までの平均待機期間は3日程度で、多くの場合は翌週には受診可能な状況です。

### 飯塚病院小児科 紹介と初診予約の流れ



### 課題

1. 当日実施可能な検査は採血およびX線検査に限られており、脳波・超音波検査・CT/MRIなどの精密検査は緊急枠対応となることから、案内に時間を要する場合や、後日に検査予約を取得していただくことがあります。
2. 保護者からの電話による予約では、受診目的の伝達が十分でない場合があり、とりわけ緊急性の判断が困難なケースが散見されました。

なお、当日受診が必須ではないものの、早期受診が望ましい症例につきましては、紹介元医療機関からの直接ご連絡が解決への一助となると考えております。

現在の当院の紹介フローに関しまして、ご意見やご指摘がございましたら、ぜひお寄せください。皆様のご理解とご協力を深く感謝申し上げます。

## 筑豊小児科医会入会のご挨拶



### ●加来医院 <sup>かく</sup> 加来 <sup>よういちろう</sup> 庸一郎 先生

令和7年12月筑豊小児科医会に入会させていただきました加来医院 加来庸一郎です。  
12月より父から私に院長を交代しまして新しく医院も移転開院致しました。

私は、久留米大学 呼吸器・神経・膠原病内科学講座（第一内科）出身で呼吸器内科を専攻で特にぜん息、COPDの研究を従事していました。小竹町の学校医もしており、地域の医療に貢献できるよう努めて参ります。

今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

## 研修医のご紹介

### ●初期研修医1年目 <sup>おかざき</sup> 岡崎 <sup>さよこ</sup> 咲代子

飯塚病院初期研修医1年目の岡崎咲代子と申します。小児科医であった祖父がきっかけで医学部を目指し、広島大学に入学して6年間広島で生活しておりました。福岡県出身であり、昨年より地元に戻って研修をさせていただいております。3月から5週間、小児科で勉強させていただく予定です。患者さんやご家族とのコミュニケーションを大切に、安心して医療を受けていただけるよう精進します。どうぞよろしくお願いいたします。

## 小児科関連勉強会のご案内

### ■HPV ワクチンセミナー筑豊(第373回 筑豊小児科医会勉強会・総会)

●日 程：2026年3月5日（木）

●時 間：総 会 18:30～

講演会 19:00～20:00

●会 場：飯塚病院 教育研修棟4階 424 セミナー室

ストップ子宮頸がん～堺市での取り組みを踏まえて～

厚世会医院 院長 中野 佳世先生

\*詳細は案内状をご確認ください

### ■第53回 筑豊周産期懇話会（筑豊小児科医会勉強会）

●日 程：2026年6月17日（水）

●会 場：飯塚病院 エネルギーセンター6階 大会議室

4月の筑豊小児科医会勉強会は休会とさせていただきます。

## 飯塚病院 月間診療のまとめ 《2025年12月》

●入院患者数 147人 ●外来患者数 1,041人 ●救命救急センター受診者数 79人

●新生児センター入院患者数 4人 ●分娩件数 22件 ●手術件数 7件

●主要疾患数（退院患者数：135人）

|         |    |          |    |               |   |
|---------|----|----------|----|---------------|---|
| 肺炎・気管支炎 | 32 | 痙攣及びてんかん | 21 | 急性胃腸炎         | 8 |
| 低出生体重児  | 4  | 急性上気道感染症 | 2  | 新生児呼吸障害・心血管障害 | 2 |
| その他     | 66 |          |    |               |   |

●紹介件数（五十音順）

| 小児科：139件           |    |
|--------------------|----|
| こどもクリニックもりた        | 10 |
| ひこばえ子どもクリニック       |    |
| 平野医院               |    |
| ささきこどもクリニック        | 6  |
| 社会保険田川病院           |    |
| 飯塚市立病院             | 5  |
| 宮嶋医院               |    |
| 飯塚市役所 こども家庭課 母子保健係 | 4  |
| たなかのぶお小児科          |    |
| 西園内科クリニック 他2件      |    |

| 小児外科：21件           |   |
|--------------------|---|
| 飯塚市役所 こども家庭課 母子保健係 | 3 |
| 飯塚市立病院             |   |
| 福地町立方城診療所          |   |
| ささきこどもクリニック        | 2 |
| 雪竹医院               |   |
| 越智外科胃腸科医院          | 1 |
| 嘉麻赤十字病院            |   |
| 田川市立病院             |   |
| 田中クリニック            |   |
| 豊永医院 他3件           |   |

啓蟄を迎え、土の中で眠っていた虫たちが目を覚ます季節になりました。春になれば、ひらひらと舞う蝶を目にするようになりますが、今頃は青虫がサナギとなり、本格的な春の訪れを待っていることでしょう。そんな青虫がサナギの中でどうなっているか、ご存じでしょうか。私は最近になって知ったのですが、彼らはサナギの中で一度からだの組織を溶かして分解し、蝶の形へと組み直しているそうです。美しい蝶になる前に、そのような変化が起きているとはつゆ知らず、驚きました。

さて、先日、筑紫女学園の大西 良先生、ひこばえこどもクリニックの田中祥一郎先生から、福岡市・警固公園で若者に寄り添う「まちの保健室」の活動についてお話を伺う機会がありました。公園に集まる子どもたちの話をゆっくりと聴き、一人ひとりに共感しながら、社会的アタッチメントの場として子どもたちの居場所づくりを続けておられます。

そこでは、どのような会話がなされているのでしょうか。自宅や学校で否定され、支配され、自分の本当の気持ちを話すことができない関係性に疲れ、居場所を失ってしまった子どもたちが集まる警固公園。怒りや憎しみ、諦めなど、さまざまな負の感情を抱えた子どもたちが相談する内容で最も多いのは、親や友人との“人間関係”だそうです。一人では生きていくことができないのが人であり、当然のことかもしれませんが、そうしたしがらみから離れたいと願ってたどり着いた場所であっても、その悩みからは逃れられないのです。保健室では、怒りの仮面の下に隠されたさまざまな感情に寄り添い、それらを少しずつ言葉にすることを手伝いながら、共感する取り組みをしているとのことでした。

また、公園ではオーバードーズをしたり、リストカットをしたりする子もいますが、彼らは決して快樂を求めているわけでも、自暴自棄になっているわけでもなく、彼らが抱える「心理的な苦痛や不快な気分を和らげる」ため、自分で自分を癒そうとする行為（自己治癒仮説）なのだという話も印象的でした。

子どもたちは成長の過程でさまざまな悩みに直面し、迷い、焦り、苦しみながら、青虫のように溶けてしまう時期があります。サナギの中で守られながら蝶になる準備ができる子もいますが、本来のサナギが不安定な子どもたちが警固公園に集まっているのです。子どもたちが外敵も多い警固公園という、もう一つのサナギに身を寄せながらもがいている姿を、大人たちは顔をしかめて眺めてはいないでしょうか。さまざまな問題行動をしてしまう子どもたちは、守られるべきサナギを失い、溶けてしまった青虫なのかもしれません。顔をしかめるのではなく、話を聴いてみてください。

文責：AI-CAP 大矢 崇志

<AI-CAP 事務局へのお問い合わせ> TEL：0948-88-8220（直通）FAX：0948-88-2806

## Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

---

1月のある日曜日、『サムシング・エクストラ！ やさしい泥棒のゆかいな逃避行』というフランス映画を観ました。その作品が僕にグッサリ刺さり、久しぶりに映画館で大泣きして声が出そうになり、エンドロールで頭を抱え、しばらく動けなくなりました。そんなわけで、今回はただの映画紹介です。

物語は、宝石強盗をした二人の泥棒が、逃走中にたまたま居合わせた障がい者入所施設のサマーキャンプに紛れ込むところから始まるドタバタコメディです。泥棒の一人は障がい者の“シルヴァン”に間違われ、もう一人はその介助者の“オルピ”として、まんまとキャンプに潜り込みます。

前半は、シルヴァンが健常者だとばれないよう、「障がい者」の表情や言葉遣いを必死に真似る場面が続きます。一見すると差別的ともとられかねない表現の連続で、正直なところ、観ていてハラハラしました。ところが、徐々に打ち解けるにつれて、泥棒たちの「障がい者」と呼ばれる仲間に対する捉え方が少しずつ変わっていき、それと同時に、僕自身の見方も、静かに、そして確実に変わっていきました。自分の中で起きたその変化を、はっきりと実感した不思議な体験でした。彼らは「障がい者」ではなく、自分と同じ人間。障がいは、ただの something extra。強盗をした二人にも、鑑賞している自分にも、それぞれの something extra があります。たった、それだけ。

こうした考え方は、小児科医として子どもたちと接してきた自分にとって、当たり前のものだと思っていました。しかし、全然そんなことはありませんでした。鑑賞中の僕は、登場人物たちを観ながら、自然と診断名を思い浮かべていたのです。僕は“人”を見ていませんでした。見ていたのは、病気や診断、評価の枠組みでした。小児科医になって27年、僕は子どもたちの何を見てきたのだろう。そんな思いに打ちのめされ、上映後、しばらく動くことができませんでした。

そんな小児科医の打ちのめされ体験は抜きにしても、泥棒たちと仲間たちが繰り広げる物語が想像以上に胸に迫り、後半はもう訳が分からず、涙は出るわ、鼻水は出るわ、いろんなところからいろんな水を垂れ流してしまいました。機会があれば、ぜひご覧ください。

\*お知らせ\*

Pediatrics Note は note にも載せています



| 一般外来：<br>予約・紹介状必要 |               | 月   | 火                                   | 水                               | 木  | 金   |
|-------------------|---------------|---|-------------------------------------|---------------------------------|--|---|
| 小児科               | 初診            | 神田 洋<br>嘉村拓朗<br>吉田浩一/<br>安元和博(交代制)          | 坂口万里江<br>廣瀬彰子<br>大矢崇志/<br>茂藤優司(交代制) | 坂口万里江<br>廣瀬彰子                   | 坂口万里江<br>大武瑞樹<br>莫根良太/<br>末継智士(交代制)          | 岡松由記※/<br>大矢崇志(交代制)<br>坂口万里江<br>田中ゆかり<br>嘉村拓朗/<br>茂藤優司(交代制) |
|                   | 再診            | 岡松由記※<br>神田 洋<br>嘉村拓朗<br>吉田浩一/<br>安元和博(交代制) | 坂口万里江<br>廣瀬彰子<br>大矢崇志/<br>茂藤優司(交代制) | 岡松由記※<br>坂口万里江<br>廣瀬彰子<br>田中ゆかり | 岡松由記※<br>坂口万里江<br>大武瑞樹<br>莫根良太/<br>末継智士(交代制) | 岡松由記※/<br>大矢崇志(交代制)<br>坂口万里江<br>田中ゆかり<br>嘉村拓朗/<br>茂藤優司(交代制) |
| 小児外科              | 初診            | 近藤琢也※                                       | -                                   | 近藤琢也※                           | -  | 近藤琢也※   |
|                   | 再診            | 近藤琢也※                                       | -                                   | 近藤琢也※                           | -  | 近藤琢也※   |
| 専門外来：予約・紹介状必要     |               |   |                                     |                                 |  |   |
| 新生児外来             | -             | 神田 洋  | -                                   | -                               | -  | -   |
| 神経発達外来            | 近藤里香子<br>大矢崇志 | -   | -                                   | -                               | 近藤里香子<br>大矢崇志                                | -   |
| 循環器外来             | -             | 寺町陽三  | 平田悠一郎<br>(第2,4)                     | -                               | -  | -   |
| 内分泌外来             | -             | -   | 西岡淳子<br>(第2)                        | -                               | 八ツ賀秀一<br>(第1または第2)<br>西岡淳子<br>(第4)           |   |
| 腎臓外来              | -             | 荒木潤一郎<br>(不定期)                              | -                                   | -                               | -  |   |
| 血液内科外来            | -             | -   | -                                   | -                               | 安藤昭和<br>(不定期：第4)                             |   |
| アレルギー外来           | -             | 担当医   | 担当医                                 | -                               | -  |   |
| 1ヶ月健診(金曜午後)       | -             | -   | -                                   | -                               | 担当医  |   |
| 福岡県予防接種<br>センター事業 | -             | -   | -                                   | 担当医                             | -  |   |

最新の情報は飯塚病院ホームページよりご覧ください。

また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表



小児科のご紹介



小児外科のご紹介

